小学校教育目標

『自　立』
・よく考え やりとげる子
・思いやりがあり
　助け合う子
・明るく たくましい子



青ヶ島小中学校
公式キャラクター
「アモリン」

AOGASHIMA 学校だより

文部科学省指定　授業時数特例校

令和８年度　第７号　令和８年１１月１３日

青ヶ島小中学校ＨＰ　https://aogashima.ed.jp

中学校教育目標

『自　立』
・自ら考え、工夫し、
　進んで学びつづける生徒
・心豊かで、互いに
　尊重し合える生徒
・心身ともに健康で、
　たくましく生きる生徒

青ヶ島らしい運動会

小学校副校長

青ヶ島の皆様の日頃の行いの良さもあり、10 月 11 日（日）の運動会は時折お日様が顔をのぞかせる天気の中、無事に開催されました。青ヶ島の運動会は、単なる学校行事ではなく村民の皆様も参加し、一体となってつくり上げる運動会です。当日は、島内から 80 名、観光等で来島された方など島外から 27 名、合わせて 107 名の皆様にご来場いただきました。

ご来場いただいた皆様には、天花寺校長が開会式で呼びかけた「大人の本気」を見せるべく、競技にも積極的に参加していただきました。毎年熱戦が繰り広げられる「綱引き」には 62 名、チェッコリダンスも踊った「玉入れ」には 46 名が参加。特にフィナーレを飾る「青ヶ島リレー」では、世代を超えた方々が力走を見せてくださいました。その力走から、勝ち負けを超えて誰もがスポーツを楽しめる素晴らしさと、誰もが参加できる「青ヶ島の運動会」の懐の深さを感じました。

こうした島民参加型の運動会は、青ヶ島の伝統でもあるようです。過去の『文集くろしお』を開くと、「職場対抗障害物走」や「部落対抗リレー（現在の地区対抗リレー）」などのプログラムが記録されており、昔から島全体でつくり上げる「青ヶ島の運動会」だったことがうかがえます。

運動会後に子供たちが書いた感想からも、一人一人が本気で取り組んだ様子が伝わってきました。大きな学校に比べて出番がとても多い運動会ですが、子供たちはどの競技にも全力で取り組み、本当によく頑張りました。また、小・中学校が連携し、子供たちの意見を上手に取り入れながら力を引き出してくださった先生方、そして、ご家庭で温かく励ましてくださった保護者の皆様にも感謝いたします。

この運動会に向けては、5 月から「運動会代表者会議」を開き、早くから準備を進めていただきました。代表者会をはじめとした地域の皆様、準備から当日までご協力いただき、ありがとうございました。また、「大人の本気」を見せてくださった参加者の皆様、温かい声援を送ってくださった皆様にも、改めてお礼申し上げます。

今月の生活指導について

生活指導主任

２学期も後半に入りました。運動会では一人一人が充実した取組をすることができました。大きな行事で得たことを今後の生活に生かしてほしいと思います。小学校では、「一人一人を大切にする」ことを目標に教育活動を行います。また、中学校では海外移動教室が控えています。ニュージーランドは日本とは逆の気候であるため、「気候に応じた服装を考える」ことと、移動教室での適切な行動に目を向けるために「場に応じた行動を考える」ことを生活目標としています。さらに 12 月 10 日は国連が定めた世界人権デーです。一人一人を大切にし、世界に触れながら人権について考えられる機会にしていきます。

各目標	《小学校》	《中学校》
生活目標	一人一人を大切にする	・気候に応じた服装を考える ・場に応じた行動を考える
保健目標	よい姿勢をする	
給食目標	感謝を込めて食事をしよう	

月行事予定

11月			12月		
15	日		1	火	読み聞かせ(小)　身体計測　のうえん清掃　振り返りタイム(中)
16	月	くろしお会集会 くろしお会地域清掃 SC来校	2	水	B時程　安全指導（小）
17	火	国際交流会 SC来校 振り返りタイム(中)	3	木	中朝会
18	水	B時程 栄養指導(小) 耳鼻科検診 移動教室前検診(中) SC来校	4	金	安全指導（中）
19	木	中朝会 交流給食　クラブ活動(小) SC来校	5	土	
20	金	小朝会 校庭清掃 くろしお会地域清掃予備日	6	日	
21	土		7	月	避難訓練実施週間　ＳＣ来校
22	日		8	火	校庭清掃　振り返りタイム（中）　ＳＣ来校
23	月		9	水	B時程　保健指導（小）　ＳＣ来校
24	火	全校朝会 租税教室(小5･6･中2) 振り返りタイム(中) 保護者面談週間(小) SC来校	10	木	B時程　中朝会　研究授業（授業学年のみ６時間授業）ＳＣ来校
25	水	B時程　体育朝会(小) 振替休業日(中生徒のみ) SC来校	11	金	歯科講話
26	木	移動教室始(中) 焼きかんも会(小) SC来校	12	土	
27	金	SC来校	13	日	
28	土		14	月	大掃除期間(～25日)　ＳＣ来校 三者面談週間（雪山体験教室保護者説明会を含む）
29	日	（PTA収穫祭は延期）	15	火	読み聞かせ（小）　体育館清掃　振り返りタイム(中)　ＳＣ来校
30	月		16	水	B時程　栄養指導（小）　ＳＣ来校

ふれあい月間について

生活指導主任

本校では、児童・生徒のいじめや不登校といった問題行動の未然防止、および早期発見・早期対応に向けた取組を通年で実施しています。特に11月は重点期間としており、児童・生徒を対象とした「学校生活に関するアンケート」を実施するとともに、教員に対しても「いじめ防止研修」を行い、専用のシートを用いた「自己の取組の振り返り」の期間を設けています。指導力の向上と多角的な視点から、子供たちの小さなサインを見逃さない体制を整えています。今後も日常的な学校生活全体の充実を図りながら、子供たちが安心して過ごせる学校づくりに努めてまいります。

全教職員の学校運営への参画について

中学校副校長

子供たちの健やかな成長を支える学校づくりには、全教職員が学校運営を自分事として捉え、主体的に参画することが大切です。授業や行事、日々の生活を通して得た気付きや課題を共有し、それぞれの専門性や経験を生かして改善につなげています。職種や担当の枠を越えて意見を交わし、大人が互いを尊重しながら協働する姿は、子供たちにとっても学びとなります。一人一人の声が生きる対話と連携の土台を整え、保護者や地域の皆様と共に、子供たちが安心して学び、挑戦できる学校を全校体制で築いてまいります。

校内環境～小学校の学習環境の紹介～

小学校副校長

本校では、壁がないオープンスペースを生かした学習環境を整えています。各学年の固定教室をつくらず、学習内容や児童の意図に合わせて柔軟にスペースを使い分けています。

【学習スペースの使い分けの例】

〇一人でじっくり集中したいとき：壁に囲まれた静かな教室　〇友達と意見を交わしながら進めたいとき：開放的で広いスペース　〇学びを振り返りながら進めるとき：探究の足跡（掲示物）が残る総合・生活科の教室

このように、子供たち自身が「今の自分の学びに必要な環境」を考えて選択しながら、主体的に学習に取り組んでいます。